



QRコード等モバイル決済を起点とした データ戦略立案アドバイザー

ビッグデータ収集に主眼を置いた決済サービス構想と個別企業・地方自治体のデータ利活用をサポート

キャッシュレス決済を起点としたデータ戦略アドバイザーのご紹介

ビッグデータ解析の専門家と金融・モバイル決済ビジネスの専門家で組成されたチームにより、モバイル決済導入構想およびビッグデータ利活用に関するデータ戦略立案アドバイザーおよびワークショップを提供しています。決済電子化を起点としたデータ戦略により、顧客行動分析や他企業連携など、個別企業・地方自治体にとって重要なテーマとなっているデータ収集と分析、施策の実施までをサポートします。また、ウォレットアプリをベースとした決済プラットフォームなどを用いることで、個別企業とユーザーの接点拡大とそれによるユーザー体験向上を目指した戦略立案をサポートします。

QRコード^(*)決済・モバイル決済に関する調査を踏まえたインサイト

有限責任監査法人トーマツ(以下、トーマツ)では、「QRコード決済・モバイル決済の利用実態と今後の利用意向に関する調査」を2017年および2018年に実施^(*)し、認知・利用経験や利用のきっかけ、満足ポイントなどユーザーの実態を詳細に分析しています。

その分析結果とインサイトを活用し、キャッシュレス決済サービス構想およびデータ戦略立案アドバイザーを提供しています。具体的には、各地域の居住者プロフィールや、個別企業の顧客層に応じた訴求ポイントの明確化と決済サービス設計サポート、その実現へ向けたデータの収集・活用方法に関するアドバイスをいたします。

*1 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

*2 2018年8月31日発表「[QRコード決済・モバイル決済の利用実態と今後の利用意向に関する調査_2018年](#)」
および2017年12月21日発表「[QRコード決済・モバイル決済の利用実態と今後の利用意向に関する調査](#)」参照

データ戦略立案アドバイザーサービスおよびワークショップの概要および特長



特長①ユーザー調査を踏まえた構想検討

トーマツの独自調査を基に、ユーザー属性から見えるインサイトを紹介し、スキーム構想をサポートします。



特長②データ活用の課題解決

従来企業が保有するデータに加え、新しく決済サービスを通じて収集された取引データや顧客情報などのビッグデータを収集・分析することで、企業のデータ活用に関する課題を解決します。



特長③専門チームを組成

アナリティクス専門家と、決済ビジネスに詳しい専門家とでチームを組成し、実効的なアドバイスを提供します。

	キャッシュレス決済・データビジネス構想	データ活用計画の検討	キャッシュレス決済導入計画	データ分析	施策の計画実施
目的	決済ビジネスモデル設計および、データ分析の発展可能性についての検討	収集すべきデータ項目の明確化	データを取得するための決済アプリ導入計画策定	データ分析の高度化	データを活用した施策の実施
アプローチ	1-1 決済スキーム構想 キャッシュレス決済ワークショップを含む検討	2-1 個別企業におけるデータ分析の現状分析	3-1 加盟店候補の検討	4-1 分析設計・施策の構想	4-1 アクション計画の策定
	1-2 決済導入によるデータ分析の発展可能性の検討	2-2 目指す姿とのGAP分析	3-2 ステークホルダーとの連携サポート	4-2 データ収集	4-2 具体施策の詳細化
		2-3 取得データの要件定義	3-3 キャッシュレス決済導入に係るベンダー候補の検討	4-3 統合データベースの作成	4-3 計画実施
			3-4 ロードマップ策定	4-4 データ分析の実施	4-3 PDCAによる施策の継続的精緻化

キャッシュレス決済ワークショップの内容（※ワークショップのみの提供も可能）

Ignite & Explore	Align	Create
キャッシュレスビジネスの現状把握 <ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス環境に関する基礎理解 海外・国内のモバイル決済・QRコード決済を中心とする先進ビジネス例を共有 	ユーザー調査結果に見るキャッシュレスビジネスの鍵 <ul style="list-style-type: none"> QRコード・モバイル決済に関するユーザー調査結果からのインサイト共有 ユーザー調査結果および加盟店事情等に見る市場ポテンシャルの把握 	業界展望を基にしたキャッシュレス決済およびデータ戦略ビジョン策定 <ul style="list-style-type: none"> 将来の業界環境および自社ビジネス環境におけるインパクトの洗い出し 自社ビジネス課題解決に向けたキャッシュレス決済およびデータ活用ビジョン・戦略方針を策定 今後のロードマップ方向性を検討
データサイエンティストとキャッシュレス専門家による決済・データ戦略のビジョン構築		

※貴社および貴社の関係会社とデロイトトーマツ グループの関係において監査人としての独立性が要求される場合、本サービス内容をご提供できない可能性があります。詳細はお問合せください。

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザー事業本部

Mail ra_info@tohmatsumatsu.co.jp

URL www.deloitte.com/jp/risk-advisory

【国内ネットワーク】 東京・大阪・名古屋・福岡

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイト トーマツ 合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト (www.deloitte.com/jp) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じて、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。Fortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](https://www.facebook.com/deloitte)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/deloitte)、[Twitter](https://twitter.com/deloitte) もご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または “Deloitte Global”) はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

本資料は皆様の情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的な事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2018. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC.
2018.10_0270



IS 669126 / ISO 27001